

- 心を込めて「あいさつ」します
- 額に汗して黙々と「そうじ」をします
- 目と心と耳で「聴き」ます

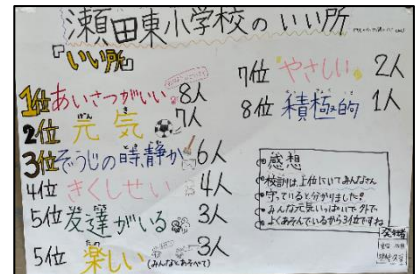
校訓 心を込めて「あいさつ」します

右の写真は、ある高学年の学級で「瀬田東小のいいところ」について調査し、まとめたものです。1位には「あいさつがいい」というところが選ばれています。1学級（34人）の調査ではありますが、子ども達の意識がわかるひとつのデータとして紹介しておきます。

しかしながら、9月を振り返ると、あいさつが返ってくる子どもの数が少なくなったようにも感じます。コロナ禍での生活は、人とのつながりをつくりにくくその影響が出ているのかもしれない。

校訓にある「あいさつ」は相手の存在に気づき、相手のことを大切に思う心の表れです。

私たち職員も「マスク越しでもわかる笑顔」で、これからも子どもたちを元気づけていきたいと思っています。



□以前、少年野球の指導に携わっていたころ、子どもたちに繰り返し説いていたことがある。礼儀である。少年たちのほとんどは、プロにいかない限りは、やがて野球とは関係のない仕事に就く。そのときに困らないように厳しく指導したのだ。

「礼にはじまって、礼に終わる」と言われるように、あいさつをする、頭を下げるといった礼儀は、社会で生きるための基本中の基本だ。同時に、コミュニケーションの原点とも言える。礼儀さえしっかりしておけば、世の中に出て困ることはないはずだ。

子どもに限らず、プロの選手に対して、とくに何度も説いてきたのは、あいさつである。

あいさつは漢字で挨拶と書く。「挨」には「ひらく」、「拶」には「せまる」という意味がある。つまり、「挨拶」とは、自分の心を開き、相手に迫るためにあるものなのだ。自分から心を開かなければ、相手も心を開かない。あいさつは、相手を理解するためのコミュニケーションの第一歩なのである。

結果を残している組織やチームは、あいさつもしっかりと教育されている。立派な成績を出す人は、礼儀を身に付けているものなのだ。

「野村の金言」 野村 克也 著（セブン&アイ出版）より引用

通学路合同点検（7月12日）

7月12日（月）に、自治連合会長様をはじめ、地域やPTA役員の皆様、市教委・警察・関係各課とともに通学路の安全点検を行いました。

今年度は、旧東海道を通学路とする危険箇所を重点的に点検し、横断歩道のない交差点や歩道の状況だけでなく、特に葛原や月輪の横断歩道の歩行者信号が短いことを具体的な数値を示して確認しました。

2学期からは、合同点検の結果を踏まえ、警察の協力によりそれぞれの歩行者信号の青信号が5～10秒延長されることになり、横断歩道付近で待機する子どもの数を減らすことができました。

ご協力をいただきました皆様方に改めて感謝を申し上げます。



学校ホームページをリニューアル

ホームページ上の情報を整理し、保護者の皆様が利用しやすいように学校ホームページをリニューアルしました。

サイトメニューには「東っ子チャンネル」として学習補充のためのYouTube動画を配信していた「学習チャンネル」に加え、新たに学校の取組や様子を配信するチャンネルを開設し、現在取り組んでいるコロナ対策を配信しています。視聴に必要なパスワードは、配信メールにてお知らせしていますので、ご確認ください。

東っ子チャンネル

なかなか小学校へ直接足を運んでいただくことができない中、少しでも学校の様子をお伝えしたいという思いで開設しました。YouTubeの公開設定を「限定公開」としているため、URLを知っている方が閲覧でき、検索にも表示されません。そして、そのURLのリンクを貼ったページにパスワードをかけることで安全性を確保しています。

次の注意点を必ず守ってください。
 ・ご覧になった動画を、LINEやTwitterなどのSNSに載せたり転載したりしない。
 ・パスワードや動画のURLを他人に教えない。
 取り組みに関するご理解のほどをよろしくお願いたします。

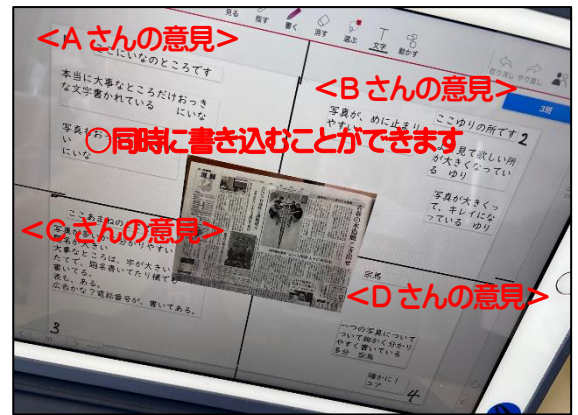
全体の様子

[瀬田東小のコロナ対策って？\(9月27日up\)](#)

コロナ禍における授業の試み

□オンライン授業の検証

新型コロナウイルス感染症の感染に伴う学級閉鎖や感染症への不安等によりやむを得ず登校できない子どもの学習補充のため、双方向型オンライン学習ができるように準備を進めています。5年生の2クラスで、専用ソフトを活用した欠席者も参加できるグループ活動や学習プリントの共有、音声のやりとりなど様々なケースを想定したオンライン学習の検証を行いました。その後、タブレットと専用ソフトを使った授業形態について、他の学年でも実施できるように各学年で情報共有するとともに、画像が途中で止まったり、接続が切れてしまったりするなどの不具合が見られたことについては、問題点を検証し、今後解消していけるように対応しているところです。



＜タブレットを使った意見交流＞

□音楽授業

- 左下の写真は、6年生の音楽の授業の様子です。楽器を共有したり、呼吸を吹き込んだりする活動（リコーダー等）を制限している中で、タブレットの機能を使い、和音に合わせて旋律づくりをしているところです。学習の最後には、できあがった旋律を発表し、クラスみんなで楽しむ様子が見られました。
- 右下の写真は、2年生の音楽の授業風景です。「わらべうたを きいたり うたったりしましょう」という学習ですが、歌唱の活動を制限しているため、音楽に合わせて、指を使って「わらべうた遊び」をしている様子です。自然と笑顔がこぼれる中、楽しそうに取り組む姿がたくさん見られました。



＜和音に合わせた旋律づくり：6年生＞



＜わらべうた遊び：2年生＞

緊急事態宣言の解除を受けて

□傘さし登校について

- 緊急事態宣言が解除されたことを受けて、一斉に行ってきた登校中の傘さし登校については、9月30日（木）をもって終了とします。ご協力をいただき、ありがとうございました。



今後の学校行事

□ZOOM 参観について

- 予定どおり、10月11日（月）～10月13日（水）に行います。

□授業参観について

- 緊急事態宣言解除に伴い、感染対策を講じた上で、分散型の授業参観を11月30日（火）3～6校時に行います。詳細については、後日お知らせします。

□校外学習／修学旅行について

- 当初の予定通り実施できるよう準備を進めています。修学旅行の行き先については、今後の感染状況を踏まえ、日帰り2日間の行程で検討していますので、決定次第お知らせします。

【文責：校長 内藤 康司】